

度
生涯研究
全部床義歯の印象採得と咬合採得の
ポイントを押さえ軟質裏装を成功させる

水口俊介 (東京医科歯科大学大学院
高齢者歯科学分野教授)

わが国では高齢化が急速に進行している。高齢者は様々な老年症候群、なかでも虚弱、サルコペニア、ロコモティブシンドローム、認知症が増加している。健康長寿社会を実現するためには、健康寿命の延伸が必要となるが、その必要条件是運動と栄養と社会性である。それには健全な咀嚼機能や口腔の審美性を維持増進することが必須である。そして歯を失った高齢者には十分に機能できる義歯を作らなければならない。これが重要である。これからの地域包括ケアシステムの中の歯科医師の

役割はそこにあると考えられている。高齢者の残存歯は増えていくが、寿命の延長によって義歯それも大型の義歯の需要はさほど減少せず、かつ難症例の割合は増えているようだ。大型義歯の究極は全部床義歯だが、全部床義歯の形態・印象は周囲軟組織の動きに大きく影響される。正確に顎間関係を記録することも必要だが、無歯顎ではなかなか困難な作業である。本講演で臨床到達の秘訣である。まずは全部床義歯の臨床を左右する重要なステップである印象採得と咬合採得の要諦を解説する。印象ではポイントとなる部分の辺縁形態について、咬合および配列については、必ず満たしていただきたい事項を話したい。さらに本年より保険導入された軟質裏装材についても解説する。これらを生しく理解・習得し、いかに確実に積み重ねていくかが全部床義歯臨床到達の秘訣である。

日時 7月9日(日) 午前10時〜午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
会費 会員3千円、未入会者1万円

船上の達成感

西川 眞二さん (東大阪市)

会員
フォーカス

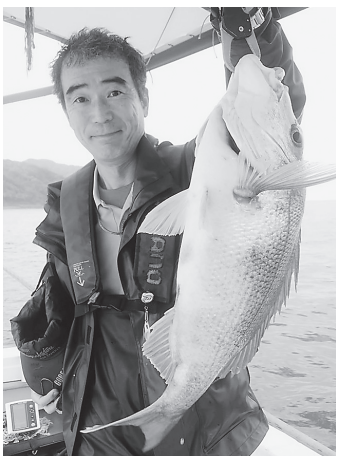
和歌山県加太沖。ピクピク、グッ、グッ、グッ。竿先が大きく曲がる。緊張と高揚感の入りまじった感覚に我を忘れる。魚の動きにあわせて、糸を出し巻きする。バラセばそこで終わらだ。タモ網に収めるまでは、気は抜けない。ついに、58センチの真鯛が船上で跳ねる。「緊張感が解けると、達成感がかみ上げてくる。これは日常生活では味わえない」

釣りを始めたのは、15、16年前になる。小学生だった息子に魚釣り体験をさせたことで、和歌山の海釣り公園で小アジ釣りをしたことがきっかけ。「ピクピク」と魚が糸を引く感触の虜になったのは、息子ではなく父親の方だった。毎週のように、日本海から三重まで近畿各地の波止へ足を運んだ時期も。最近では、明石、和歌山を中心に船釣りで青物、真鯛、イカなどをベストシーズンに狙っている。今もほぼ週一ペースだ。「釣りの魅力は、狙う魚と行き先を計画し、仕掛けを考え、釣り上げ、自分で調理して食べる」と力説する。早朝の診療所でインターネットを見ながら釣

大阪市西部地区
技工士の技術が重要
CAD/CAMで講習会

り、特に注目すべきはCAD/CAMテクノロジーの導入であると説明。支台歯形成から口腔内光学印象(デジタルインプレッション)・顎運動の記録、CADによる設計、CAMによる成型加工、切削加工と3Dプリンターによる積層加工などシステム概要と製作過程を解説した。

大阪市西部地区は4月9日、「CAD/CAMテクノロジーの現状と展望」をテーマに講習会を開催。末瀬一彦氏(一般社団法人日本デジタル歯科学会理事長)を講師に32人が参加した。末瀬氏は、歯科医療のデジタル化は、患者・歯科医師・歯科技工士のそれぞれにメリットがあり、特に注目すべきはCAD/CAMテクノロジーの導入によって高性能な補綴装置の製作が一部自動化されるが、最終的にはシステムを操作する歯科技工士の技術に委ねられると強調。技工の作業環境の改善や歯科技工物のトレーサビリティの確保、安定した品質を提供するデジタル化の発展が求められると説明した。(港区・富本昌之)



真鯛 58cm 2016年6月30日 和歌山県加太にて

計画を練るのが日課だ。「実は、いろいろな性格なので性に合っていた。アタリがなければ、餌を落とす水深や仕掛けを変えたり、せわしないから季節、天候、潮の動きや温度など条件に合わせて工夫には終わりがなし。だから、たとえボウズでも、得るものがある」とも。失敗の原因を次に活かすために、釣行記録は全てパソコンで管理している。診療所のレントゲン室の壁には、真鯛やスズキなど、釣歴を彩る魚拓が掛かる。それぞれのベスト記録を更新し、魚拓にするのを密かな目標にしている。

評議員会・総会で
選出された役員

協会は5月20日の第53回通常評議員会で理事・監事を選出、同日の理事会で理事長・副理事長を選出した。5月28日の第53回定期総会で名誉役員・事務局長を選出した。役員の一覧は次の通り。

理事・相談役	理事	副理事長	監事	名誉理事	名誉理事	顧問	事務局長	監事	理事
伊津 進弘	小澤 力	辻本 勝	戸井 逸美	富本 昌之	三井 泰正	吉田 裕志	安積 中	江原 豊	貴島 正彦
近藤 正	杉本 聡	谷 聰	玉川 尚美(新任)	段野 和茂	寺嶋 洋幸	永田 篤(新任)	中西 幹夫	中村新太郎	早田 寿夫
兵頭 正道	平尾 清司(新任)	平野 権栄(新任)	三木 正弘	森 啓	矢部あづさ	米永 哲朗(新任)	志岐 敬	下井戸昭介(新任)	古田 光行
永田 悦夫	山上 紘志	林 和隆	玉川 和隆	林 和也	益川 光夫	同	同	同	同

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

協会行事案内

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

個別指導対策講習会
保険者通報による個別指導の傾向と対策

日時 6月10日(土) 午後7時〜9時
会場 M&Dホール 定員 120人
講師 社保研究部講師団
対象 会員本人に限る 会費 会員1千円
※「カルテ記載を中心とした指導対策テキスト2013年8月版」をご持参ください

雇用管理講習会
知っておきたい雇用管理の基礎知識

日時 6月11日(日) 午前10時〜正午
会場 保険医会館5階会議室 定員 50人
講師 堀口正二氏(社会保険労務士、協会医業税理士・社労士団)
会費 会員・家族無料、未入会者1万円
※「医院経営と雇用管理2016年版」をご持参ください

6月度生涯研修
重大疾患の見分け方PARTII 正確な診断のための診察法

日時 6月18日(日) 午前10時〜午後1時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 佐々木昇氏(尼崎中央病院歯科口腔外科部長)
会費 会員3千円、未入会者1万円

大阪市東部・北部地区講習会
混合歯列期を中心とした不正咬合の治療法

日時 7月8日(土) 午後6時〜9時
会場 M&Dホール 定員 100人
講師 神野時有氏(岡山県岡山市開業)
会費 会員無料、未入会者1万円

北大阪地区講習会
妊婦の歯科治療と禁煙支援〜マイナス1歳からの健口支援のすすめ

日時 7月8日(土) 午後6時30分〜8時30分
会場 千里ライフサイエンスセンタービル7階(千里中央) 駅北出口からすぐ
講師 滝川雅之氏(ハロー歯科院長、岡山大学歯学部臨床講師)
会費 会員無料、未入会者1万円 定員 40人

三島地区講習会
スウェーデン&アイルランドの予防歯科最前線

日時 7月8日(土) 午後7時〜9時
会場 高槻市生涯学習センター研修室(各線高槻駅から徒歩8分)
講師 西真紀子氏(アイルランド・コーク大学博士課程在籍、NPO法人「最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会」理事長)
会費 会員無料、未入会者1万円 定員 50人

未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です。協会の行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。